

令和3年度滋賀県公立学校教員採用選考試験実施要項

滋賀県教育委員会



滋賀県では、このような先生を求めています！

- ◎ 教育者としての使命感と責任感、教育的愛情を持っている人
- ◎ 柔軟性と創造性を備え、専門的指導力を持っている人
- ◎ 明朗で、豊かな人間性と社会性を持っている人

台風・大雨・地震等、非常災害発生時や新型コロナウイルス感染拡大等による試験の実施・延期等のほか、選考試験に関する連絡については、滋賀県教育委員会ウェブページで行いますので、随時確認してください。

今年度の主な変更点（詳細は要項の各ページで確認してください。）

- ・すべて電子出願になります。
- ・滋賀県内の常勤の講師経験者に対する、第一次選考の一部免除の対象職種に、「養護教員」と「栄養教員」を追加します。
- ・高等学校教員、特別支援学校教員志願者で、高等学校情報普通免許状を取得あるいは取得見込みの者に加点を行います。
- ・小学校教員の「水泳実技」と「特別活動に関する実技」を廃止し、新たに「体育実技」を実施します。
- ・養護教員の「水泳実技」を廃止します。

令和3年度の滋賀県公立学校教員を採用するために、選考試験（一般選考・障害者特別選考・スポーツ特別選考・社会人特別選考・国際貢献活動経験者特別選考）を次のとおり実施します。

1 校種・職種、教科・科目

校種・職種	教科・科目
(1) 一般選考	
①小学校教員	
②中学校教員	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語
③高等学校教員	
④特別支援学校教員	
⑤養護教員	
⑥栄養教員	
(2) 障害者特別選考	(1)①～⑥の校種・職種、教科・科目
(3) スポーツ特別選考	(1)①～⑥の校種・職種、教科・科目
(4) 社会人特別選考	
(5) 国際貢献活動経験者特別選考	(1)①～⑥の校種・職種、教科・科目

(備考) *採用予定数は、令和2年4月下旬に滋賀県教育委員会ウェブページで公表します。

*障害者特別選考、スポーツ特別選考、社会人特別選考および国際貢献活動経験者特別選考における採用数は一般選考の採用予定数に含みます。

*日本国籍を有しない者を任用する場合は、「任用の期限を付さない常勤講師」として採用します。

2 出 願 資 格

次の(1)～(3)のすべての要件を満たす者

- (1) 全校種・職種とも、昭和46年4月2日以降に生まれた者
- (2) 受験する校種・職種および教科に相当する普通免許状を有する者または令和3年3月31日までに取得見込みの者（養護教諭免許状取得見込みの者については、令和2年度中に実施される保健師国家試験の合格により得られる資格を基礎として取得しようとする者を含む。）
なお、特別支援学校教員については、特別支援学校教諭の普通免許状を有する者または令和3年3月31日までに取得見込みの者（令和2年度をもって教育職員免許法（昭和24年法律第147号）別表第七に規定される特別支援学校等での最低在職年数（3年）等の所要資格をすべて満たすことで、特別支援学校教諭の普通免許状の授与を受けようとする者を含む。）
- (3) 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条各号および学校教育法（昭和22年法律第26号）第9条各号のいずれにも該当しない者

3 出願できる校種・職種

1 (1) ①～⑥のいずれか1つ（中学校教員または高等学校教員に出願する者は、その教科・科目のうちの1つ）に出願することができます。ただし、次の(1)～(4)の場合に限り、第2志望を認めます。なお、出願後は志望校種・職種、教科・科目の変更はできません。

- (1) 小学校教員に出願し、中学校教員を第2志望とする場合
- (2) 中学校教員に出願し、小学校教員を第2志望とする場合
- (3) 高等学校教員に出願し、特別支援学校教員を第2志望とする場合
- (4) 特別支援学校教員に出願し、高等学校教員を第2志望とする場合

4 出 願 期 間

令和2年5月1日(金)午前9時から5月22日(金)午後5時まで [出願は電子出願のみ]

※電子出願ができない場合は、出願に関する問い合わせ先に連絡してください。

5 勤務地の条件

採用される校種・職種に応じて、それぞれ県内のいずれの公立学校にも赴任できること。

6 選 考 試 験

(1) 一般選考

ア 第一次選考

- ・筆記試験および面接試験を必ず受験すること。
- ・試験の詳細については受験票で確認すること。

筆記試験

- ① 日 時 令和2年7月5日(日)午前9時30分から午後2時30分まで
(集合時刻は午前8時50分から午前9時20分まで)

- ② 試験会場

立命館大学 びわこ・くさつキャンパス（草津市野路東一丁目1-1）

J R南草津駅下車「立命館大学行き」バス 約20分 《会場案内図参照》

- ③ 日程および内容

時 間	区 分	内 容
8:50～9:20 (30分)	集 合	
9:30～10:00 (30分)	諸 注 意	日程説明、注意事項、写真票等の回収等
10:00～10:35 (35分)	小 論 文	与えられたテーマに関する論述問題
11:15～12:15 (60分)	専 門 教 科 ・ 科 目	校種・職種、教科・科目に係る専門的な知識・技能等に関する記述式の問題（中学校教員および高等学校教員の英語については、リスニングテストを含む。）
12:25～13:20 (55分)	昼 食 ・ 休 憩	
13:30～14:30 (60分)	一 般 教 養 ・ 教 職 教 養	教養に関するマークシート方式の問題

注 小学校教員の「専門教科・科目」に英語の問題を出題します。

④ 携行品

- ・受験票 ・写真票 ・鉛筆（HBまたはB） ・消しゴム
- ・140円分の切手 ・黒ボールペン
- ・時計を持参する場合は、計時機能だけのものに限りませす。
- ・昼食（第一次選考試験の一部免除の対象でない方）

注1 受験する校種・職種、教科・科目で別に携行品が必要な場合は、受験票に記載します。

注2 受験票および写真票には同一の写真（4.5cm×3.5cm）を貼ってください。

注3 試験中は携帯電話の使用を禁じますので、電源を切ってください。

面接試験

- ① 日 時 令和2年7月11日(土)または7月12日(日)
(受験日および集合時刻は、受験票に記載して通知します。通知された日時の変更はできません。)
- ② 試験会場等 滋賀県立彦根翔西館高等学校（彦根市芹川町580）
近江鉄道彦根口駅下車 徒歩すぐ
JR南彦根駅下車 徒歩約20分 《会場案内図参照》
- ③ 内 容 集団面接（討論を含む。）
- ④ 携行品 受験票、筆記用具、上履き

イ 第二次選考

- ① 第一次選考の結果、第二次選考の受験資格を得た者について、令和2年8月18日(火)から8月27日(木)までの間で指定する1日または2日間、次の表のとおり行います。通知された日時の変更はできません。

区 分	対 象	内 容	
面接試験	全 員	個人面接	
実 技 試 験	指導実技	養護教員以外の全員 模擬授業（小学校教員については、外国語活動に必要な英語による簡単なコミュニケーションの力をみる質問を含む。）	
	専門実技	小学校教員	体育実技、音楽実技
		中学校教員（第2志望に小学校を志願する者）	体育実技
		中学校教員（音楽、美術、保健体育、技術、家庭）	それぞれの教科に関する実技
		高等学校教員	それぞれの教科に関する実技
養護教員	養護に関する実技		

注 病気、その他の特別な事情で実技試験を受験できない場合は、志願書の「配慮事項」欄にその旨を記入してください。（病気、妊娠等の場合は、第二次選考当日に診断書を提出してください。）

- ② 提出物、必要な携行品等、その他の詳細については、第二次選考受験者に別途通知します。

ウ 加点の実施

次の①～④に該当する者で加点を希望する者は、志願書の「加点希望」欄に必要事項を記入し、必要な書類を5月22日(金)までに持参または郵送（郵送の場合は5月22日(金)必着）にて提出することで、第一次選考試験の「専門教科・科目」の得点（100点満点）に加点をします。ただし、令和3年3月31日までに加点の対象となる教員免許状が取得できなかった場合、加点は無効となり、採用の内定を取り消す場合があります。

①

出願校種・職種	小学校教員
加 点 条 件	中学校外国語（英語）普通免許状または高等学校外国語（英語）普通免許状を有する者もしくは令和3年3月31日までに取得見込みの者
加 点 内 容	10点
出 願 時 に 提 出 する 書 類	加点条件を満たす免許状の写しまたは取得見込み証明書

②

出願校種・職種	小学校教員、中学校教員
加 点 条 件	特別支援学校教諭普通免許状を有する者もしくは令和3年3月31日までに取得見込みの者
加 点 内 容	5点
出 願 時 に 提出する書類	加点条件を満たす免許状の写しまたは取得見込み証明書

③

出願校種・職種	中学校教員(英語)、高等学校教員(英語)
加 点 条 件	次のいずれかに該当する者 ・ 実用英語技能検定 ((公財)日本英語検定協会) 準1級または1級合格者 ・ TOEFL (国際教育交換協議会) iBT 80点または PBT 550点以上の取得者(平成30年7月以降の取得者に限る。) ・ TOEIC (国際ビジネスコミュニケーション協会「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証)」Listening & Reading) 785点以上の取得者 (平成30年7月以降の取得者に限る。)
加 点 内 容	10点
出 願 時 に 提出する書類	加点条件を満たす資格証明書の写し

④

出願校種・職種	高等学校教員、特別支援学校教員
加 点 条 件	高等学校情報普通免許状を有する者もしくは令和3年3月31日までに取得見込みの者
加 点 内 容	10点
出 願 時 に 提出する書類	加点条件を満たす免許状の写しまたは取得見込み証明書

エ 第一次選考試験の一部免除

次の①～⑤の要件を満たすことにより、第一次選考試験の一部免除を希望する者は、志願書の「第一次選考の一部免除希望」欄に必要事項を記入し、必要な書類を出願後速やかに持参または郵送（郵送の場合は5月22日（金）必着）にて提出することで、第一次選考の一部を免除します。ただし、一部免除は①～⑤のいずれか一つとし、出願後は免除希望の変更はできません。

① 滋賀県外の現職の教諭等

免除対象の校種・職種	小学校教員、中学校教員、高等学校教員、特別支援学校教員、養護教員、栄養教員
免除要件	令和3年3月31日現在において、滋賀県外の公立学校または国立大学法人附属学校の教諭、養護教諭、栄養教諭または任用の期限を付さない常勤講師（日本国籍を有しない者に限る。）である者で、 <u>退職および育児休業の期間を除き、3年以上の勤務経験を有することとなる者。</u>
免除する試験	小学校教員、中学校教員、養護教員、栄養教員 一般教養・教職教養および専門教科・科目 高等学校教員、特別支援学校教員 一般教養・教職教養
出 願 時 に 提出する書類	各都道府県教育委員会等（任命権者）の発行する在職証明書

注1 免除できるのは、受験する校種・職種、教科と同一の教職経験を有する場合に限ります。

注2 臨時講師等の臨時的任用および非常勤講師の勤務経験・教職経験は含まれません。

② 公立学校または国立大学法人附属学校の教諭経験者

免除対象の校種・職種	小学校教員、中学校教員、高等学校教員、特別支援学校教員
免除要件	過去に公立学校または国立大学法人附属学校の教諭または任用の期限を付さない常勤講師（日本国籍を有しない者に限る。）であった者で、 <u>退職および育児休業の期間を除き、3年以上の勤務経験を有する者。</u>
免除する試験	一般教養・教職教養
出 願 時 に 提出する書類	各都道府県教育委員会等（任命権者）の発行する在職証明書

注1 免除できるのは、採用時と同一の校種、教科・科目に出願する場合に限ります。

注2 臨時講師等の臨時的任用および非常勤講師の勤務経験・教職経験は含まれません。

注3 滋賀県教育委員会に雇用されていた方は、滋賀県教育委員会の発行する在職証明書は不要です。

③ 2020年度（令和元年実施）または平成31年度（平成30年実施）選考試験の第一次選考合格者

免除対象の校種・職種	小学校教員、中学校教員、高等学校教員、特別支援学校教員、養護教員、栄養教員
免除要件	2020年度（令和元年実施）または平成31年度（平成30年実施）滋賀県公立学校教員採用選考試験第一次選考に合格し、第二次選考を有効に受験し不合格となった者（補欠者を含む。）のうち、令和元年9月1日から「令和3年滋賀県公立学校教員採用選考試験」出願までの間に、滋賀県教育委員会により任用された臨時講師、滋賀県内の各市町教育委員会または滋賀県内の国立大学法人により任用された常勤の講師（校種・職種、教科・科目を問わない。）として通算して1月以上の勤務経験を有する者。
免除する試験	一般教養・教職教養
出願時に提出する書類	・該当年度第二次選考不合格通知または補欠通知の写し ・辞令書または雇用通知書の写し

注1 免除できるのは、2020年度（令和元年実施）または平成31年度（平成30年実施）に受験して合格した第一次選考の校種・職種と同一の校種・職種を受験する場合に限りです。

注2 非常勤講師の勤務経験は含まれません。

注3 滋賀県公立学校教員採用選考試験の大学推薦またはスポーツ特別選考による第一次選考合格者には適用されません。

④ 滋賀県内の常勤の講師経験者

免除対象の校種・職種	小学校教員、中学校教員、高等学校教員、特別支援学校教員、養護教員、栄養教員
免除要件	平成27年4月1日から令和2年3月31日までの5年間のうち、滋賀県教育委員会、滋賀県内の各市町教育委員会または滋賀県内の国立大学法人附属学校において、出願する校種と同一の校種で3年（36月）以上常勤の講師として任用された経験を有する者。ただし、養護教員、栄養教員については校種を問わない。
免除する試験	一般教養・教職教養
出願時に提出する書類	常勤講師として勤務していた学校の校長の勤務証明書

注1 非常勤講師の勤務経験は通算期間に含まれません。

注2 任用期間の計算は、1月に1日でも任用されていた場合は1月と数えますが、同年度内での最大は12月とします。

注3 「勤務証明書」は滋賀県教育委員会ウェブページからダウンロードしてください。

注4 免除要件に関わる常勤講師としての勤務経験が複数校の場合は、それぞれの学校で証明が必要です。

⑤ 大学からの推薦を受けた者

免除対象の校種・職種	小学校教員、中学校教員、高等学校教員、特別支援学校教員、養護教員
免除要件	教育職員普通免許状取得のための課程認定を受けている大学、大学院および教職大学院（以下「大学等」という。）を令和3年3月に卒業見込みの者もしくは修了見込みの者で、推薦要件を満たし、学長等が推薦する者。
免除する試験	一般教養・教職教養
出願時に提出する書類	次の3点を大学等を通じて提出してください。 ・大学推薦書 ・成績証明書（出願時のもの） ・大学推薦自己PRシート（自筆）

注1 大学からの推薦を受けた者については、9ページ10に示した大学院在学・進学者に対する採用延期の特例は認めません。

注2 教科・科目および推薦人数は各大学等に通知した人数とします。

注3 大学等からの推薦を希望する者は、在学する大学等の学長等に推薦書の作成を依頼してください。所属している大学等が、滋賀県教育委員会から推薦の依頼を受けているかどうかについては、各大学等に問い合わせてください。

注4 所定の「大学推薦自己PRシート」の用紙は滋賀県教育委員会ウェブページからダウンロードしてください。

(2) 特別選考

ア 障害者特別選考

募集する校種・職種等	全校種・職種
受験資格	次に掲げる手帳等の交付を受けている者 ※下記の手帳等は出願時および受験日当日において有効であることが必要です。 ① 身体障害者手帳または都道府県知事の定める医師（以下「指定医」という。）もしくは産業医による障害者の雇用の促進等に関する法律別表に掲げる身体障害を有する旨の診断書・意見書（心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこうもしくは直腸、小腸、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫または肝臓の機能の障害については、指定医によるものに限る。） ② 都道府県知事もしくは政令指定都市市長が交付する療育手帳または児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医もしくは障害者職業センターによる知的障害者であることの判定書 ③ 精神障害者保健福祉手帳
選考の方法等	・第一次選考の「一般教養・教職教養」を免除する。 ・第一次選考の「小論文」に代えて「課題作文」とする。 ・障害の程度等に応じて、第二次選考の体育実技を体育実技指導に関する筆記試験に振り替えることがある。
出願時に提出する書類	上記受験資格①～③の手帳等の写し（氏名、障害の種類および程度がわかる部分）

イ スポーツ特別選考

募集する校種・職種等	全校種・職種
受験資格	スポーツの分野において競技者または指導者としての実績が、次の①、②の要件のいずれかを満たす者。ただし、スポーツ特別選考の受験は、校種・職種、教科・科目の別はなく2回（平成27年度～令和元年度実施分も含む。）までとする。なお、競技者としての実績に基づき申し込む場合は、実績が高等学校卒業後のものに限る。また、指導者としての実績に基づき申し込む場合は、競技指導における「監督」に限る。 ① 国際規模の競技会等に日本代表選手として出場した競技者またはその指導者 国際規模の競技会とは、オリンピック・パラリンピック競技大会、ユニバーシアード競技大会、アジア競技大会および原則としてオリンピック実施競技を統括する国際競技連盟が主催する世界選手権大会等。 ② 全国規模の競技会等において8位以上の成績を収めた競技者またはその指導者 全国規模の競技会とは、国民スポーツ大会および（公財）日本スポーツ協会または（公財）日本オリンピック委員会の加盟団体が主催または後援する全日本選手権大会等。原則、出場者を限定するもの（教職員大会等）を除く。
選考の方法等	提出された書類をもとに事前審査を行い、受験票の送付前に、特別選考の受験の可否を通知する。特別選考の対象となった者は第一次選考の「一般教養・教職教養」を免除する。特別選考の対象とならなかった者は、一般選考での受験となる。 なお、スポーツ特別選考の対象となった者については、9ページ10に示した大学院在学・進学者に対する特例は認めない。
出願時に提出する書類	・実績を証明する書類（賞状の写し、主催団体が発行する成績証明書、大会結果収録の写し、「監督」として出場したことを証明するもの等）

注 「スポーツ特別選考実績報告書」の様式は、滋賀県教育委員会ウェブページからダウンロードしてください。

ウ 社会人特別選考

募集する校種・職種等	高等学校の教員
受験資格	理学・工学・農学系の大学院修士課程以上を修了した者で、民間企業、研究機関等で常勤の職としての勤務経験が、令和2年3月31日までに通算3年（休職期間を除く。）以上あり、その勤務経験により受験教科の分野における高度な専門的知識・経験または技能を有する者（教員免許状をもたなくても社会人特別選考を受験することができる。）。教員免許状をもたない採用内定者は、採用内定後、特別免許状の教育職員検定に出願すること。 なお、令和3年3月31日までに特別免許状が授与されない場合は、内定を取り消す場合がある。
選考の方法等	第一次選考の「一般教養・教職教養」を免除する。
出願時に提出する書類	・大学院修士課程以上の修了証の写し

注1 特別免許状について

特別免許状は、都道府県教育委員会が実施する教育職員検定に合格した方に対して授与され、その都道府県内においてのみ効力を有することとなっています。この教育職員検定の実施については、教育職員免許法第5条第4項において、次のように規定されています。

教育職員免許法 第5条第4項	
前項の教育職員検定は、次の各号のいずれにも該当する者について、教育職員に任命し、又は雇用しようとする者が、学校教育の効果的な実施に特に必要があると認める場合において行う推薦に基づいて行うものとする。	
(1)	担当する教科に関する専門的な知識経験又は技能を有する者
(2)	社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者

注2 社会人特別選考実績報告書は滋賀県教育委員会ウェブページからダウンロードしてください。

エ 国際貢献活動経験者特別選考

募集する校種・職種等	全校種・職種
受験資格	平成27年4月1日から令和2年3月31日までの5年間のうち、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊または日系社会青年ボランティアとしての派遣経験が通算1年以上有する者
選考の方法等	第一次選考の「一般教養・教職教養」を免除する。
出願時に提出する書類	派遣の実績が確認できる書類の写し

7 出願方法

出願は「しがネット受付サービス」による電子出願とします。

電子出願ができない場合は、「出願に関する問い合わせ先」に連絡をしてください。

出願後は、志望校種・職種、教科・科目の変更はできません。

(1) 電子出願における注意点

出願に当たっては、複数の校種・教科等に重複して出願したり、同一の校種・教科等に複数回申し込んだりしないようご注意ください。出願後は、志望校種・職種、教科・科目の変更はできません。

- ① 電子出願では、連絡が取れるメールアドレス（以下「連絡先メールアドレス」）、Excel形式のファイルに入力できるパソコン等およびA4版の用紙を印刷できるプリンタ（ダウンロードした受験票および写真票を印刷するため。外部記憶媒体に保存し別途印刷も可能。）が必要です。
- ② 迷惑メール対策等を行っている場合は、予め、「 @s-kantan.com 」からのメールを受信できるように設定してください。
- ③ 氏名等の漢字は「JIS第2水準」までの文字とします。外字等該当する文字がない場合は、「JIS第2水準」の中から類字を選んで入力してください。

(2) 電子出願の手順

《志願書(出願用ファイル)の準備》

- ① 滋賀県教育委員会ウェブページから「R03志願書.xlsx」(Excelファイル)をダウンロードし、必要事項を入力するとともに、必ずパソコン等に保存してください。

ダウンロードした「R03志願書.xlsx」(Excelファイル)に必要な事項をもれなく入力してください。

《連絡先メールアドレスの登録》

- ② 滋賀県ウェブページ (<http://www.pref.shiga.lg.jp/>) から以下のとおり進んでください。
 - 【各種ご案内】「しがネット受付サービス」(リンク)をクリックしてください。
 - 「しがネット受付サービス」(ボタン)をクリックしてください。
 - 「手続き一覧」から「令和3年度滋賀県公立学校教員採用選考試験申込み」を選択してください。(検索も可能:「令和3年度滋賀県公立学校教員採用選考試験申込み」と入力し検索)
 - 「利用者登録せずに申し込む方はこちら」(ボタン)をクリックしてください。
 - 記載内容を確認し「同意する」(ボタン)をクリックしてください。
 - 「連絡先メールアドレス」を入力し、「完了する」(ボタン)をクリックしてください。

- ③ 連絡先メールアドレスに「(件名)【しがネット受付】連絡先アドレス確認メール」が届きます。

《出願手続き》

- ④ ③のメール本文のURLをクリックすると、「手続き申込」画面が表示されます。
- ⑤ 画面上の必要事項を入力するとともに、入力が完了した「R03志願書.xlsx」(Excelファイル)を指定し、「確認へ進む」(ボタン)をクリックしてください。

- ⑥ 申込確認画面が表示されるので、間違いがなければ「申込む」（ボタン）をクリックしてください。
- ⑦ 連絡先メールアドレスに「（件名）【しがネット受付】申込完了通知メール」が届きます。本文中に記載されている「整理番号」、「パスワード」を控えておいてください。
- ⑧ 後日、受理完了のメールが連絡先メールアドレスが届きます。

《出願後の手続き》

- ⑨ 6月23日(火)までに、連絡先メールアドレスに受験票と写真票のダウンロード先を通知しますので、ダウンロードしA4版の用紙に印刷してください。また、それぞれに同一の写真(4.5cm×3.5cm)を貼り、試験当日に持参してください。
- ⑩ 特別選考や試験の一部免除、加点を希望する場合は、免除要件を示す証明書等書類を、5月22日(金)までに到着するよう速やかに、別途持参または郵送(郵送の場合は5月22日(金)必着)してください。

出願後14日を過ぎても申込み完了メールが届かない場合は、「出願に関する問い合わせ先」まで連絡してください。

8 選考基準

選考試験の各区分の配点割合は、次のとおりです。また、「一般教養・教職教養」および「専門教科・科目」は100点満点で採点し、それ以外は10段階で評価します。

(1) 第一次選考

校種・職種	区分	一般教養 教職教養	専門教科 科目	小論文	面接試験
小学校教員		2	2	2	4
中学校教員		1.5	2.5	2	4
高等学校教員		1	3	2	4
特別支援学校教員		2	2	2	4
養護教員		2	2	2	4
栄養教員		2	2	2	4

(2) 第二次選考

校種・職種	区分	指導実技	専門実技	面接試験
小学校教員		2	2	6
中学校教員	音楽、美術、保健体育、技術、家庭	2	2	6
	その他	4		6
高等学校教員		2	2	6
	その他	4		6
特別支援学校教員		4		6
養護教員			4	6
栄養教員		4		6

9 選考結果

- (1) 第一次選考の結果は、7月31日(金)午後1時頃に県庁前掲示板および滋賀県教育委員会ウェブページに掲載するほか、受験者全員に郵送で通知します。

なお、第二次選考の受験資格を得た者については、併せて第二次選考の日程等について通知します。

第二次選考を受験する者は、下記の提出書類を8月21日(金)までに持参または郵送してください(郵送の場合は8月21日(金)必着)。郵送の場合は、封筒の表左下に「教員免許状写し在中」と朱書きしてください。

提出書類
ア すでに教員免許状を取得している者 所有するすべての教員免許状の写し(裏面に記載のある免許状の場合は、両面複写したもの)
イ 教員免許状を取得見込みの者 在学する学校の学長、学部長等の発行する教員免許状取得見込証明書
ウ 教員免許更新制による更新講習の修了確認、延期または免除等を受けた者 それぞれの証明書(免許管理者の都道府県教育委員会から交付されたもの)の写し
エ 改姓等により、ア～ウの書類に記載された氏名と現在の氏名が異なる者 改姓等を証明できる書類(本籍地の記載のないものか、本籍地の記載をマジック等で塗りつぶしたものに限る。)

- (2) 第二次選考の結果は、9月下旬（予定）に県庁前掲示板および滋賀県教育委員会ウェブページに掲示するほか、受験者全員に通知します。なお、「合格」「不合格」とは別に若干名を「補欠」として通知することがあります。「補欠」の者については12月上旬に改めて、「合格」か「不合格」を通知します。
- (3) 第二次選考の合格者は、令和3年採用候補者名簿に登載します。採用候補者名簿に登載された者を対象に、健康診断（令和3年1月7日（木）および8日（金）のうちいずれか1日を指定して実施予定）および採用内定者研修会（令和3年1月9日（土）実施予定）を行います。
- (4) 大学卒業予定者または大学院修了予定者を対象（希望制）に、「滋賀若鮎教職インターンシップ」を実施する予定です。令和2年12月～令和3年2月の期間に学校現場での職場体験を行い、4月のスタートに向けての準備を行います。
- (5) 第一次選考および第二次選考のすべての受験者に対して、選考試験の区分ごとの得点および合格最低点を通知します。

10 大学院在学・進学者に対する特例

(1) 大学院修士課程に在学または進学する第二次選考合格者の採用時の特例扱い

専修免許状を取得できる大学院修士課程に令和2年度に進学している者、もしくは令和2年10月31日（土）までに令和3年の進学が決定している者であって、修士課程修了を希望する者に対して、最大2年間（令和2年度に大学院に進学した者は1年間、令和3年に進学する者は2年間）採用を延期します。令和3年の進学が決定している者の特例は、令和2年度末に大学等の卒業見込みの者に限ります。なお、大学からの推薦を受けた者およびスポーツ特別選考対象者については、この特例の適用対象外とします。

(2) 特例を受けるための流れ

ア 出願時に志願書の「大学院特例」欄に延期年数および大学院名を記入する。

イ 令和3年度滋賀県公立学校教員採用選考試験に合格後、大学院在学または進学を理由として採用延期の特例を希望する者は、令和2年11月2日（月）までに申し出てください。

(3) その他

ア (2)ア、イのいずれかが確認できない場合は、特例を認めません。

イ 延期期間終了までに大学院修士課程を修了し、専修免許状を取得することができなければ、合格を取り消します。

ウ 大学院在学または進学を理由として採用延期が認められた者については、延期期間終了の前に面談を実施します。なお、面談の実施日時、場所等については別途連絡します。

11 臨時講師等の情報利用

令和3年度滋賀県公立学校教員採用選考試験に不合格となった場合、志願書に書かれた情報を臨時講師等の依頼のために使用してよい場合は、志願書「臨時講師等の情報利用」欄にチェックを入れてください。

チェックをしない場合でも「しがネット受付サービス」を使って後から講師登録をすることもできます。

12 その他

- (1) 特別選考および第一次選考試験の一部免除の対象者以外の受験者は、面接試験およびすべての筆記試験の受験が必要です。
- (2) 出願資格を欠いていることが判明したときは、採用に係る資格を取り消すものとします。
- (3) 受験した校種・職種および教科に相当する有効な普通免許状を有していない場合は、採用しません。
- (4) 特別な事情により配慮を希望する者は、配慮希望事項およびその理由を志願書の「配慮事項」欄に記入してください。
- (5) 改姓等により、資格等を証明する書類に記載された氏名と現在の氏名が異なる者は、そのことを証明できる書類（本籍地の記載のないものか、本籍地の記載をマジック等で塗りつぶしたものに限り。）をあわせて提出してください。
- (6) 出願書類は返却しません。
- (7) 教員採用選考試験の過去の問題および正答例等は、県庁新館2階県民情報室で閲覧およびコピー（有料）をすることができます。
- (8) 試験会場への自家用車の乗り入れは送迎も含めて禁止します。
- (9) 受験に際しては、省エネルギー推進のため、ノー上着・ノーネクタイでの受験にご協力ください。
- (10) 試験の内容、結果等の問い合わせについては一切応じません。
- (11) 教諭（任用の期限を付さない常勤講師を含む。）としての初任給例は、次の表のとおりです。このほかに扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が、それぞれ条件に応じて支給されます。なお、経歴に応じて次の表の額に一定の額が加算されます。（令和2年4月1日現在の額であり変更することがあります。）

区 分	給 与 額
修士課程修了	262,934 円
大 学 卒	238,274 円
短 大 卒	213,154 円

*これらの額は給料、教職調整額、義務教育等教員特別手当および地域手当の合計額です。

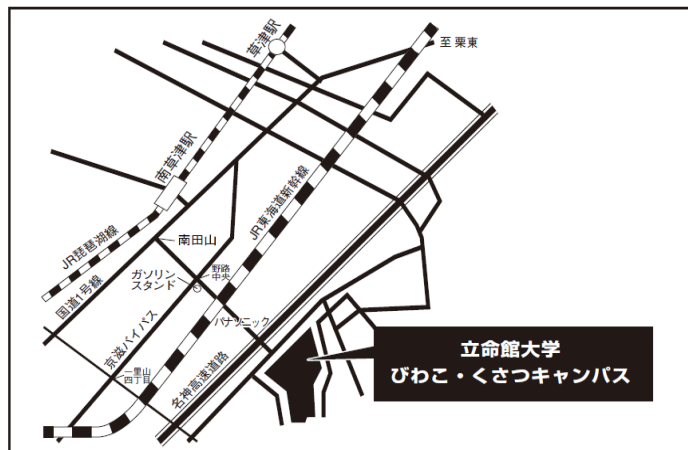
◎出願書類等の提出先、出願に関する問い合わせ先

〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号
 滋賀県教育委員会事務局教職員課 採用担当
 TEL 077-528-4534 (土・日を除く午前9時から午後5時まで)

第一次選考試験会場案内図

試験会場への自家用車の乗り入れは送迎も含めて禁止します。

【筆記試験】



[立命館大学 びわこ くさつキャンパス]

【面接試験】



[滋賀県立彦根翔西館高等学校]